

2017年10月28日(土) 14:00~16:00

千葉商科大学丸の内サテライトキャンパス Tel. 03-3216-5220

東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル1F(お堀側)



CUC 公開講座 第4回

企業会計の今日的課題について Part1 -IT を利用した未来の会計と監査の方向性-

第4回目のCUC公開講座では、学長プロジェクト1「会計学の新展開」から、「企業会計の今日的課題について Part1-IT を利用した未来の会計と監査の方向性-」と題して、高度情報化社会における会計人材育成について考えます。

昨今、会計・監査の分野については、人工知能(AI)を活用した単純作業の自動化による生産性の向上やAIによる業務内容の変化などに対する観点から、未来の会計や監査に対する関心が高まっています。また、企業の会計不正への対応として、AIなどのITの活用を進めるとともに、企業としての倫理観だけでなく会計倫理に関する研究やそのあり方までもが議論されるようになってきています。

本講座では、未来の会計や監査を意識し、どのような変化が生じているのか紹介します。また、監査に関しては日本公認会計士協会から「ITを利用した監査の展望」が公表されており、作成に関わった講師から、監査での動向とともに高度情報化社会に求められる人材、大学に求められる教育などについて紹介します。

AI導入が進むにつれ業務内容が変化することにより、会計・監査に求められる人材像は大きく変わってくるのが考えられます。大学設置認可以来、教育に簿記・会計を正課として取り入れ、変化する社会の要請にも対応した実学教育を実践してきた本学の立場から、これからの経済社会を担う人材を輩出する高等教育機関はどう社会に貢献していくべきか、参加者の皆さんと一緒に考えます。

本講座はどなたでも参加いただけます。どうぞ奮ってご参加ください。

講座の進行

1. 挨拶
榎岡 源一郎 千葉商科大学商経学部 教授、会計教育研究所 所長
2. 講演「企業会計の今日的課題について Part1
-IT を利用した未来の会計と監査の方向性-」
中村 元彦 千葉商科大学大学院 会計ファイナンス研究科 教授
3. 質疑応答

[事務局] 千葉商科大学 学長プロジェクト事務局 〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1

E-Mail: p_pjt_admin@cuc.ac.jp

[CUC 公開講座 Web] http://www.cuc.ac.jp/special_news/project_news/i8qio000002p5qg.html